

阪神・淡路大震災30年 特別展

阪神・淡路大震災を伝える・知らせる

情報と通信の1990年代

2025 1.11 sat - 3.16 sun



神戸市役所に設置された臨時の無料電話コーナーから電話をかける人たち
(大木本美通氏撮影、1995年2月5日、神戸大学附属図書館震災文庫所蔵)

The Great Hanshin-Awaji Earthquake
—Information and Communication in 1990s

休館日 | 月曜日、1月14日、2月25日 ※1月13日、2月24日は開館

時間 | 10:00~17:00(入館は16:30まで)

入館料 | 大人:1,000円(800円)、大学生:700円(550円)

高校生以下無料

()内は20人以上の団体料金

障がい者及び70歳以上の方は別途割引

障がい者1人につき、介護者1人は無料

主催 | 兵庫県立歴史博物館、神戸新聞社

後援 | 兵庫県、兵庫県教育委員会、NHK神戸放送局

サンテレビジョン、ラジオ関西

特別協力 | 一般財団法人日伯協会、神戸市立海外移住と文化の交流センター、神戸大学大学院人文学研究科・文学部、神戸大学附属図書館震災文庫、市立伊丹ミュージアム、震災・まちのアーカイブ、特定非営利活動法人エフエムわいわい、阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター

協力 | 山陽電気鉄道株式会社、神姫バス株式会社

協賛 | 公益財団法人日本教育公務員弘済会兵庫支部

Closed | Mondays, January 14th, February 25th

Notes: Open on January 13th and February 24th

Open Hours | 10:00 to 17:00

(Last admission at 16:30)

Admission Fees | Adults: ¥1,000 (¥800)

University students: ¥700 (¥550)

High school students and younger: Free

Prices in () are for groups of 20 or more

Discounts available

for persons with disabilities and

those aged 70 and older.

One caregiver is admitted free for each

person with disabilities.

れきはく
公式
サイト



兵庫県立歴史博物館

@hyogorekihaku

@hyogo_pref_museum_of_history

兵庫県立歴史博物館

HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒670-0012 姫路市本町68番地 ☎079-288-9011



The Great Hanshin-Awaji Earthquake —Information and Communication in 1990s

①講演会

阪神・淡路大震災から30年 長田から世界へ
多言語・多文化放送局「FMわいわい」の軌跡
講師：日比野純一氏

(特定非営利活動法人エフエムわいわい理事)

2025年2月9日(日) 14:00～15:30

兵庫県立歴史博物館 講堂

無料(事前申し込み制、定員80名)

申込期間：2024年12月22日(日)～2025年1月20日(月)

②れきはくアカデミー

「阪神・淡路大震災を伝える・知らせる」

講師：吉原大志(兵庫県立歴史博物館 学芸員)

2025年1月25日(土) 14:00～15:30

兵庫県立歴史博物館 講堂

無料(事前申し込み制、定員80名)

申込期間：2024年12月14日(土)～2025年1月6日(月)

③歴史の旅

「三宮・元町周辺の災害史をたどる」

案内：吉原大志(兵庫県立歴史博物館 学芸員)

2025年3月8日(土) 13:30～16:00

三宮・元町周辺

交通費実費+保険料100円

(事前申し込み制、定員20名)

申込期間：2025年1月25日(土)～2月17日(月)

※①～③は当館ホームページまたは往復はがきで
お申し込みください。

④展示解説

・2025年2月22日(土) 14:00～15:00

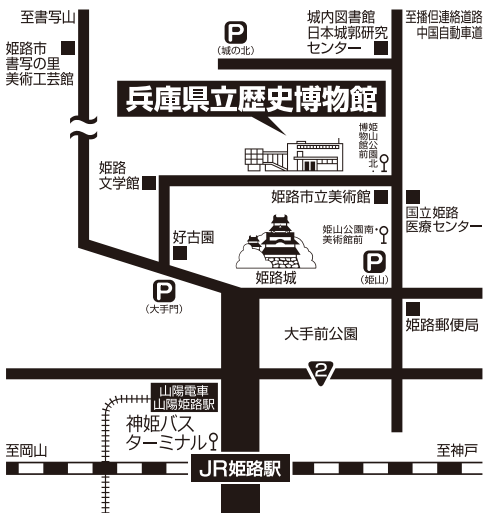
・2025年3月16日(日) 11:00～12:00

無料(入場料は必要、当日受付)

⑤自由に話せる観覧日

1月12日(日)・2月9日(日)・3月9日(日)

小さなお子様連れの方も、静かに鑑賞するのが
苦手な方も、周りを気にせず観覧ください。



[交通]

JR姫路駅北口、山陽電車山陽姫路駅南の神姫バス姫路駅バスターミナル7番、8番のりばから約8分「姫山公園北・博物館前」下車(国立医療センターを経由するバスならどれでもOK)

神姫バス姫路駅バスターミナル6番のりばから城周辺観光ループバスで約8分「博物館前」下車

[駐車場]

博物館には駐車場がありません。有料駐車場P(姫路市宮城の北、姫山駐車場)をご利用ください。

大型バスでご来館の場合は、事前に当館へご連絡ください。

1995年1月17日、阪神・淡路大震災が発生しました。このとき、新聞やテレビ・ラジオは被災地のようすを伝え、自治体や支援者はラジオやパンフレットを通じて被災者に必要な情報を伝えました。そして被災した人たちが、みずからの経験を伝え、共有するため、さまざまなことに取り組みました。

この展覧会では、震災後の被災、支援、復興にかかわることがらについて、人びとがどのように社会へ伝え、共有しようとしたのかを、1990年代の情報と通信のあり方から考えます。

また、この展覧会は、神戸大学大学院人文学研究科・文学部の学生や教員とともに準備を進めました。学生がそれぞれの視点から捉えた資料もあわせて展示します。



前売券(800円) 1/10(金)まで販売
兵庫県立歴史博物館、姫路市立美術館友の会、
中井三成堂、(公財)姫路市中小企業共済センター、
姫路市文化国際交流財団(姫路キャスパホール)

兵庫県立歴史博物館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY
〒670-0012 姫路市本町68番地 ☎079-288-9011

1 長田区役所前に設置された夜間特設公衆電話(1995年、人と防災未来センター所蔵) 2 震災後に作成された新聞紙面フィルム(1995年、神戸新聞社所蔵) 3 震災後の被災地を撮影したカメラ(個人所蔵) 4 震災時に神戸市内で使用されたCDラジカセ(個人所蔵) 5 神戸海洋気象台に震度を確認した電話機(人と防災未来センター所蔵)